



2008年（平成20年）11月26日

各 位

会社名 大豊工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 高橋 清八  
コード番号 6470（東証・名証第一部）  
問合せ先 取締役 総務部長 島崎敬一  
電話番号 (0565)28-2225（代表）  
U R L <http://www.taihonet.co.jp/>

## 訴訟の提起に関するお知らせ

当社は、平成20年10月31日付（訴状送達日：平成20年11月19日）で東京地方裁判所において訴訟の提起を受けましたので、下記のとおりお知らせ致します。

### 記

#### 1. 訴訟を提起した者

- (1) 名称： 株式会社ヴァレオサーマルシステムズ（以下「原告」という）
- (2) 所在地： 埼玉県熊谷市千代39番地

#### 2. 訴訟の内容及び請求額

##### (1) 内容

当社が原告に納入した斜板を用いて製造された自動車用コンプレッサーに不具合が発生したことに起因して原告に生じた損害につき、当社に責任があるとして損害賠償を請求しているものです。

##### (2) 請求額

現時点までに損害額が明らかとなっている金23,062,093ユーロ（2008年10月30日における東京外国為替市場終値の為替レートで約30億円）及びこれに対する訴状送達の日から翌日から支払済みまで年6分の割合による遅延損害金。

#### 3. 訴訟の原因及び提起されるに至った経緯

当社は、原告が主張する損害賠償責任の法的根拠について原告に説明を求めて参りましたが、原告から具体的説明がなされないまま、本訴訟の提起を受けるに至りました。

また、当社は、当社が原告に納入し検収を完了した当社製品の代金及び試作品製作費用の合計約2億円につき、支払期限が過ぎているにもかかわらず原告からの支払を受けておりません。

#### 4. 今後の見通し

当社と致しましては、本訴訟につき、当社が損害賠償責任を負う理由はないと考えておりますので、本訴訟において当社の正当性を主張して争っていく方針です。

また、当社は原告に対し、未払いの売掛金等の支払を求める反訴を提起する方針です。なお、本訴訟が当社業績に与える影響は現時点では明らかではありませんが、今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせ致します。

以上